

小坂 郁直 さん（平成10年卒）

有限会社 熊谷保険事務所 専務

◇お仕事の内容を教えてください

青森県で、損害保険商品と生命保険商品を取り扱う保険事務所で専務として仕事をしています。

◇仕事を通じどんなことに喜びを感じますか

毎年、異常気象による災害が多発しています。また、近年のコロナ禍により、先行きが不安な世の中です。保険業を通じ万が一に備えるようご案内し保険に加入して頂いた方が被害にあわれ、保険金の給付の手助けを行った際に「小坂さんに保険をお任せしていて良かった」とのお言葉を頂きましたが、そんな時に一番の喜びを感じます。



◇将来の夢を教えてください

現在従業員は6名と少数精鋭で業務を行っていますが、近い将来、私の故郷である北上市にも支店を開業し、故郷に恩返しができるように日々努力を惜しまず精進していきたいです。

現在私には息子1人（小学6年生）がいますので息子が将来親の稼業を継承したいと思えるような企業にしたいと考えています。

◇専大北上高校ではどんな高校生活を過ごされましたか

小・中学校時代はバスケットボールをやっていましたが、専北では当初、サッカー部に在籍しました。

しかし、2か月程で退部し、その後1か月後にバスケットボール部に入部し3年生の引退時まで在籍しました。科は普通科で、3年間同じ担任の海鋒先生には大変お世話になりました。

◇専北生に伝えたいメッセージは何ですか

昨今は世界的な感染症により生活に制限があり、在校生の皆さんも大変な思いをされていると思いますが、それでも卒業までにやれることは沢山あります。

勉強、部活動、友達との交流など、私も現在43歳になりますが人生を振り返ると高校時代が一番良い思い出も悪い思い出もありました。高校生の時にしか出来ないことは高校時代の友人作りだと思います。

小学生、中学生、高校生、大学生、（専門学生）とそれぞれの過程での友人が社会人になっても大事な財産になります。

皆さんは1人でも多くの友人を作ってください。そして将来、お酒を飲む機会には専北時代を懐かしみながらみんなで楽しめるよう、青春時代を謳歌してください。

☆取材後記

「北上に開業し、故郷に恩返しができるように日々努力を惜しまず精進していきたい」、「息子が親の稼業を継承したいと思えるような企業にしたい」との言葉から、小坂さんが今の仕事に誇りを持ってお客様の為に真面目に取り組んでおられることが分かります。

北上での開業という夢が実現することを祈っております。（担当：Y）